

平成29年度学校評価報告

1 平成29年度の重点目標について

◎本校のミッション：グローバル人材の育成

～地域・社会のリーダー、地域・社会に貢献する人材の育成～

(1) 学習習慣の確立を図り、進路意識の向上と多様な進路実現につながる学力を養成する

ア 授業の充実

(基礎・基本の定着、アクティブラーニングの視点からの授業改善)

イ 面接指導の充実

ウ 家庭学習習慣の確立

エ 家庭との連携の強化

(2) 基本的生活習慣の確立とともに、喫緊の課題への迅速な対応を図る

ア 生徒会主体の情報機器適正活用に向けた対策考案と実践

イ 交通マナーの改善、交通事故の防止

ウ 教育相談の一層の充実

(3) 特色ある学校づくりを推進する

ア 中学校との交流活動の充実

イ 特別活動の一層の充実

ウ 特色ある教育活動の一層の充実と情報発信

(4) 創立10周年記念事業の成功に向けた準備と運営を行う

ア 各係が連携した準備と運営

2 評価について

平成29年度において、本年度の重点目標達成のための行事や活動を通して、各部・各学年において、評価A（十分よくできた）・B（ある程度できた）・C（少し不十分であった）・D（不十分であった）の4段階の評価を行いました。

(1) 学習習慣の確立を図り、進路意識の向上と多様な進路実現につながる学力を養成する

ア 授業の充実(基礎・基本の定着、アクティブラーニングの視点からの授業改善)

目標達成のための行事または活動	評価
<input type="radio"/> 予習・授業・復習の学習サイクルの推進 <input type="radio"/> 進路サポートの活用 <input type="radio"/> 校内・校外模試の結果分析と活用 <input type="radio"/> 公開授業等の実施 <input type="radio"/> ICT機器の活用	B

イ 面接指導の充実

目標達成のための行事または活動	評価
<input type="radio"/> 個別面談の充実 <input type="radio"/> スタディサポートの結果と分析の活用	B

ウ 家庭学習習慣の確立

目標達成のための行事または活動	評価
<input type="radio"/> 高校生活ガイダンス（学習オリエンテーション）の実施（4/12、1年生対象） <input type="radio"/> 月毎の家庭学習時間調査の実施とその活用 <input type="radio"/> 学習合宿の実施（7/24～7/26、1年生対象） <input type="radio"/> オープンキャンパス等への参加の奨励	B

エ 家庭との連携の強化

目標達成のための行事または活動	評価
<input type="radio"/> 公開授業の実施（保護者、地域住民、地域の教育関係者、学校評議員等が参加） <input type="radio"/> 保護者対象進路講演会・説明会の実施（1年生:10/31、2年生:9/27、3年生:5/20） <input type="radio"/> 保護者懇談等の実施 <input type="radio"/> 保護者向け年間行事予定表の作成と配付（4月上旬）	B

(2) 基本的な生活習慣の確立とともに、喫緊の課題への迅速な対応を図る

ア 生徒会主体の情報機器適正活用に向けた対策考案と実践

目標達成のための行事または活動	評価
○ ネットマナー講習会の実施（講師：LINE株式会社職員） ○ 生徒会と協力し、スマートフォンの使用に関する実態調査（アンケート）の実施 ○ SNS等の不適切な使用防止の呼びかけ	B

イ 交通マナーの改善、交通事故の防止

目標達成のための行事または活動	評価
○ 原付免許取得説明会、バイク通学許可指導（1・2年生対象） ○ 二輪車安全運転講習会（2年生の原付免許取得者対象） ○ 普通免許取得説明会（3年生の希望者対象） ○ 交通安全講話 ○ 各学年と生徒指導部交通指導係との連携 ○ 教員・生徒・保護者による街頭指導（年間4回、通学路の4カ所）	B

ウ 教育相談の一層の充実

目標達成のための行事または活動	評価
○ 校内研修の充実（「聴覚障害のある生徒のインクルーシブ教育について」講師：国際医療福祉大学保健医療学部職員） ○ 個別面談の充実 ○ 「担任打ち合わせ」及び「学年会」での共通理解 ○ スクールカウンセラーの活用 ○ 学年と教育相談係との連携 ○ いじめに関するアンケートの実施	B

(3) 特色ある学校づくりを推進する

ア 中学校との交流活動の充実

目標達成のための行事または活動	評価
○ 中学校へ生徒が出向いての学校紹介 ○ 生徒会組織各団体の活動を充実させ、中学校との交流活動の一層の活性化	B

イ 特別活動の一層の充実

目標達成のための行事または活動	評価
○ 部活動・生徒会活動・委員会活動等の一層の活性化 ○ 中堅学年、最高学年としての自覚と責任を持たせる指導の徹底（2・3年生）	B

ウ 特色ある教育活動の一層の充実と情報発信

目標達成のための行事または活動	評価
○ 地域課題解決型キャリア教育「烏山学」の実施 開講式 7/12、事前イベント 10/25、フィールドワーク 10/26、全体発表会 1/17 ○ 社会福祉協議会などの地域福祉団体との協力関係を確立し、充実したボランティア活動を行う ○ 那須烏山市の広報誌などを通じて、部活動の活動状況を紹介する	B

(4) 創立10周年記念事業の成功に向けた準備と運営を行う

ア 各係が連携した準備と運営

目標達成のための行事または活動	評価
○ 創立10周年記念事業に向けて同窓会・PTAと連携し、記念式典を成功させるべく準備と運営を行う。	A